

News Release



(別添)
2025 年 9 月 25 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

『電子レンジや IH こんろ等の調理家電』の事故発生状況について (東海 4 県版)

NITE (ナイト) が通知を受けた製品事故情報^{※1}では、東海地方 4 県 (静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県) において、2020 年から 2024 年までの 5 年間に発生した調理家電製品の「電子レンジや IH こんろ等の事故」が 53 件あり、うち 40 件 (75%) が火災に至っています。また、被害状況は軽傷 2 件 (4%)、拡大被害 25 件 (47%)、製品破損 22 件 (41%) となっています。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含みます。

1. 「電子レンジや IH こんろ等」による調理家電製品事故の発生状況

(1) 東海 4 県の年別 事故発生件数を表 1 に示します。

表 1 「県別」及び「年別」の事故発生件数 (単位: 件) ^{※2}

年\県	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合 計
2020	1 (1)	7 (7)	4 (3)	1 (1)	13 (12)
2021	2 (2)	4 (3)	1	1 (1)	8 (6)
2022	1	6 (4)	1 (1)	3 (3)	11 (8)
2023	2 (1)	5 (4)	2 (2)	2 (2)	11 (9)
2024	3 (2)	7 (3)			10 (5)
合 計	9 (6)	29 (21)	8 (6)	7 (7)	53 (40)

(※2) () 内は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数を表 2 に示します。

表 2 「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）※2

被害状況※4\県		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合 計
人的被害	死 亡					
	重 傷					
	軽 傷	1	1 (1)			2 (1)
物的被害	拡大被害※5	3 (3)	15 (13)	3 (3)	4 (4)	25 (23)
	製品破損	3 (3)	12 (6)	4 (2)	3 (3)	22 (14)
被害なし		2	1 (1)	1 (1)		4 (2)
合 計		9 (6)	29 (21)	8 (6)	7 (7)	53 (40)

(※4) 物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていない。

(※5) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと。人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 調理家電製品の年別 事故発生件数を表3に示します。

表3 「年別」及び「調理家電製品別」の事故発生件数（単位：件）※2

調理家電製品\年	2020	2021	2022	2023	2024	総計
電子レンジ	6 (6)	3 (3)	5 (3)	2 (2)	1	17 (14)
電気こんろ	3 (3)	1 (1)		2 (2)	2 (1)	8 (7)
IHこんろ	1 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	6 (5)
電気ケトル	1 (1)		1	1	2 (1)	5 (2)
電気炊飯器	1 (1)		3 (3)		1 (1)	5 (5)
コーヒーマーカー	1		1 (1)			2 (1)
ジューサー		1 (1)		1 (1)		2 (2)
フードミキサー(充電式)				1	1	2
オーブン					1	1
コーヒーロースター					1 (1)	1 (1)
電気鍋				1 (1)		1 (1)
電気フライヤー				1 (1)		1 (1)
電気ポット		1				1
電気ロースター				1 (1)		1 (1)
合 計	13 (12)	8 (6)	11 (8)	11 (9)	10 (5)	53 (40)

2. 「電子レンジや IH こんろ等」による調理家電製品の事故事例

①電子レンジの事故

2021 年 4 月（静岡県、年代・性別不明、製品破損）

【事故内容】

電子レンジの庫内の一部が焼損した。

【事故原因】

ターンテーブルが正しくセットされておらず、ターンテーブルが回転しない状態で空焚き運転したため、マイクロ波がターンテーブルの回転ローラーに集中して発火したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「庫内がカラのまま作動させない。庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になる。」旨、記載されている。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】電子レンジ、ターンテーブル、マイクロ波

②電気こんろの事故

2024 年 6 月（愛知県、30 代・男性、拡大被害）

【事故内容】

電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故原因】

電気こんろの耐ノイズ性が十分でなかったため、制御基板のコントロール IC が誤作動して電源スイッチが入り、トッププレートに置かれていた電気やかんが焼損したものと推定される。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】電気こんろ、ノイズ、電源スイッチ

③IH こんろの事故

2022 年 3 月（愛知県、年代・性別不明、拡大被害）

【事故内容】

IH こんろを使用中、IH こんろ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故原因】

IH こんろに汚れ防止カバーを敷いた状態で、IH こんろを加熱モードで使用していたため、温度過昇防止機能が油温を正確に検知できず、さらに、使用者がその場を離れていたため、油が過熱して発火したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「火災を防ぐために、揚げ物をするときは、そばを離れない。揚げ物モードで調理する。市販の汚れ防止カバーを敷かない。」旨、記載されている。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】汚れ防止カバー、加熱モード、温度過昇防止

（本件に関するお問い合わせ先）

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 浅井 幹夫

担当者：横山、横田

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902